



根津地区 まち協ニュース

第1号 (2014年7月発行)

発行：根津地区まちづくり協議会
文京区都市計画部地域整備課
TEL：(03) 5803-1844
メール：b402400@city.bunkyo.lg.jp
ホームページ：http://www.city.bunkyo.lg.jp

根津地区まちづくりの経緯

これまで、地元の方々の参加を頂きながら、根津地区のまちづくりを進めてきました。その結果、昨年度では「防災まちづくりへの対応」と「路地と調和した住環境と商業環境の維持・保全」の為に、まちづくりルールの必要性について共有しました。

現在のまちの状況

本地区は、住宅と商業・業務施設が共存した、下町の風情を色濃く残す独特な都市空間を形成してきました。その一方で、老朽建築物や狭隘な道路や行き止まり道路など、災害時の避難行動、防災活動を阻害する要因が多く見られます。また、敷地も狭小且つ過密化しており、延焼の危険性が非常に高い状況にあります。



まちづくりの課題

根津らしさを次の世代に継承していくためには、生活環境や商業環境の維持・向上を進めつつ、下町風情と防災性向上を両立させるためのまちづくりルールが必要です。

そのルールの一つとして、今年度は『地区計画（たたき台）』の検討を行います。地区計画では、建物の高さ、建物の建て方、敷地の使い方や意匠など、主にハード面のルールを条例で定めていきます。

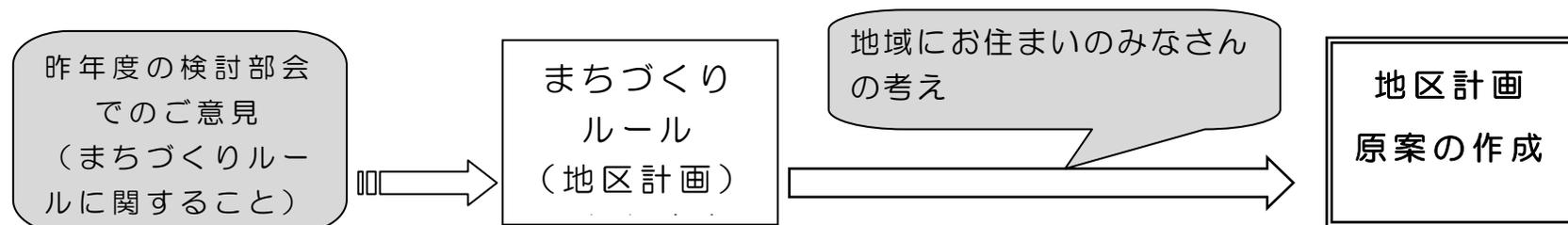
根津地区の防災性を高め、子や孫の世代に向けた根津のまちづくりの検討であり、地域住民の方々の土地・建物に関わるルールとなりますので、お住まいの方々に主体となって考えていただきたいと思っております。ぜひ、検討の場への参加をお願いいたします。

H26 第1回まちづくり協議会を開催しました！

6月3日に第1回まちづくり協議会を開催しました。8名に参加いただき、今年度の進め方、目標についてご説明し意見を伺いました。

(1) 今年度の取り組み内容

根津らしさを次の世代に継承していくためには、生活環境や商業環境の維持・向上を進めつつ、下町風情と防災性向上を両立させるためのまちづくりルールとして、『地区計画』を定めるための検討を進めていきます。



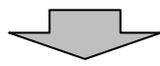
(2) 第1回まちづくり協議会での主なご意見

- 下町らしさをどうやったら残せるか、具体的な内容を今後も研究してほしい。
 - 部分的に開発を許容する等し、中層の耐火建築物が増える工夫をするべきでは。…などのご意見がありました。
- まずは、区でたたき台を整理し、様々なご意見を頂きながら案をまとめていくこととなりました。

(3) 今後のスケジュール

第1回協議会(6月開催済み)

- 地区計画の考え方(方向性)について
 - ・今年度の取組み方針を説明
 - ・地区計画で定める事項について説明・意見交換



第2回協議会(8月予定)

- 地区計画(たたき台(案))について
 - ・検討会の意見を踏まえた、たたき台(案)の提示

7月 まちづくり検討会

地域住民の方々の意見を伺う場



今年度は主にまちづくりルール具体化として『地区計画(たたき台)』の検討を皆様のご意見を伺いながらまとめていきます。根津地区の将来に向けた検討であり、地域住民の方々の土地・建物に関わるルールとなりますので、多くの方にご参加いただけますようお願いいたします。



(ルールの例) 建物用途の制限

まちづくり検討会を開催します。ご意見をお聞かせください。

まちづくり検討会のお知らせ

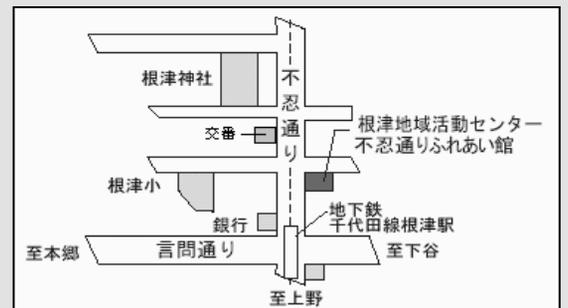
内容：地区計画(たたき台)について

- ・区域毎のまちづくり方針
- ・建物用途、高さ、敷地面積、壁面後退、意匠等の制限

日時：7月23日(水)

19時00分～(1時間30分程度)

会場：不忍通りふれあい館 4階会議室



《お問い合わせ先》

〒112-8555 文京区春日1丁目16番21号

文京区都市計画部地域整備課まちづくり担当(担当：上野、川合、沢田)

TEL: (03) 5803-1844 メール: b402400@city.bunkyo.lg.jp

みなさんのご参加をお待ちしています!

※ 過去の根津のまちづくりの経緯・ニュース・まちづくり基本計画などは下記アドレスでご覧になれます。

http://www.city.bunkyo.lg.jp/sosiki_busyo_seibi_machidukuri_nedu.html